



ほほえみだより

笑顔いっぱい 生き生き
今日も来てよかった治田東の子ども

栗東市立治田東小学校

第4号

令和6年6月27日

音楽♪で充実したすてきな笑顔

6月5日(水)の「音楽発表会」では、多くの保護者さんに参観していただき、ありがとうございました。その前日には、全学年の子どもたちが体育館に入り、「よつば委員会」の進行のもと、プログラム順に発表して聴き合う「校内音楽会」を開催しました。

舞台上立った学年の子どもたちのこれまで練習してきた成果を一生懸命に出そうとがんばる姿や他学年の発表に真剣に聴き入る姿に感心しました。そして、子どもたちの歌声や緊張しながらも堂々と発表している様子に感動して、涙腺が緩みました。



思えば、私が昨年度に本校に着任してうれしかったことは、音楽室から響いてくる子どもたちののびのびした歌声や行事での校歌が体育館中に響き渡ることです。本校には、ありがたいことに、他校にはない音楽専科の教員が1名配置されており、音楽会前にはどの学年にも入って、担任と共に子どもたちの力を最大限に発揮できるよう指導してくれています。そして、音楽に触れたい子どもたちは、休み時間に「先生、音楽室へ行っていいですか。」と、職員室へ顔を出します。音楽を学習することは、音楽表現の技能などが身につくことに加え、生活を潤すこと、心を癒すことにもつながっているように思います。子どもたちの豊かな表現の一つとして、「校内音楽会」や「音楽発表会」の取組を通じて音楽が果たす役割は大きいとつくづく感じました。

一つ一つの行事への取組を経験して、子どもたちは確実に成長していきます。去年は気持ちが整わずに出られなかったけれど、今年は堂々とした姿を見せていた子、大きな音や大勢の前は苦手だけど、本番はがんばれた子など、それぞれのもつ目標を達成できたことは大きな自信となりました。また、結果だけでなく、日ごろの子どもたちの少しずつの積み重ねをしっかりと認めて支えていきたいものです。

参観者が多くいた「音楽発表会」を終えた6年生の子が私に話しかけてくれました。「昨日より今日の発表の方がうまくできた！」と。充実したすてきな笑顔を見て、幸せな気持ちになりました。



はるひが応援団（学校ボランティア）でお世話になります

今年度は、子ども達と一緒に教育活動にボランティアとして協力していただける方（「はるひが応援団」）を募集します。7月1日（月）の「びわ湖の日」には8名が協力していただきます。（6月26日時点）今後もお知らせをしますので、ご都合がつけばぜひよろしくお願い致します。